

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年 4月27日更新

事務事業名		市営住宅整備事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	都市建設部	課長名	大塚 勝己
	施策	18	住環境の充実			所属課	都市計画課	担当者名	宮崎 勝之
	施策の柱	57	公営住宅の充実			所属班	建築住宅班	(内線)	5266
予算科目	会計一般	款 8	項 5	目 2	事業連番 11646	根拠法令	公営住宅法 合志市営住宅条例		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 5 ~ 11 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	公営住宅長寿命化計画等に基づき市営住宅の建設・建替等を行う。
【業務の流れ】	令和3年度は公営住宅等長寿命化計画等の見直しにあわせ市営住宅の建設、集約建替えなどの検討を行った。
【主な予算費目】	予算なし
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	公営住宅等長寿命化計画の見直しに合わせ、次年度以降における市営住宅の検討を行なった。	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ ア: 整備に関する工事又は委託件数	イ:	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	人居者で補修を要望するもの	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 戸
		→ ア: 市営住宅の管理戸数
		イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	安全、快適に住むことができる	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) %
		→ ア: 優良な管理住宅戸数の割合
		イ:
*③成果指標設定の理由と 4年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~11年度
快適な住環境で暮らすことができる		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	31年度実績(決算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 件		1	0	1	0	1			
	イ									
② 対象指標	ア 戸		294	293	293	289	293			
	イ									
③ 成果指標	ア %		85.37	81.22	78	80.62	75			
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人件費	(A) 事業費計	千円	0	0	0	0	0		
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0		
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0		
		正規職員従事人数	人	4	4	0	5	0		
		延べ業務時間	時間	739	589	0	600	0		
(B) 人件費計	千円	2,928	2,322	0	2,346	0				
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,928	2,322	0	2,346	0				

事務事業名	市営住宅整備事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	----------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 【前年度内容】達成した。
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 【前年度内容】達成見込み有。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 【前年度内容】合志市の公営住宅の在り方等を見直していき成果向上へ繋げる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 【前年度内容】類似事業がない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 【前年度内容】財政状況を踏まえ、最小限で予算措置を行なっている。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 【前年度内容】最小限の人員で事業を行なっているため、削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 【前年度内容】市内の公営住宅全体に関係するため公平である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						